

小町ゆかり井手 美人米「稲刈り」

井手町を拠点に南山城地方で地域おこし運動を続けるNPO法人「京都たけプロジェクト」が23日、井手町佃の水田で稲刈りを行い、親子連れら約50人が参加した。写真。

米の消費拡大を目指し、小野小町ゆかりの地で栽培した米を「美人米」のブランドで全国に発信しようとする企画。竹炭でどれだけ土壌を改良できるかの実験も兼ねている。

同プロジェクトは6月、農家から休耕田約18㌥を借り、ヒノヒカリなどを植えた。この日は、豊かに実った稲穂を、参加者が鎌を使



い、慣れない手つきで刈り取った。昼食後は、枝豆の収穫にも取り組んだ。

インターネットのオーデイションサイトと連携して、農業美人コンテストも開催するという。

友人5人と参加した立命館大3年、大久保晶平さん(21)は「地域の人と同じ目

標に向かって何かをやることは楽しいと話していた。